



(目的)

本機構は、関係部局との連携の下、安心・安全で持続可能な社会に向けた教育・研究・社会連携活動を推進することにより、環境及び社会問題を解決し、もって、持続可能で自然災害及び感染症等のあらゆる災害にレジリエントなグリーン未来社会の実現に寄与する



⇒本学のグリーン社会の実現に向けた諸活動の
インターフェイス、ショーケース、シンクタンクとして整備を進める





東北大大学は、地球環境と人類の持続可能な未来のために、「グリーン社会の実現」に貢献する人材の育成、研究開発、社会共創を進めるとともに、大学キャンパスのカーボンニュートラルを進めます

2021.7.19

(教育)

- ◆全学教育、学部・大学院教育をとおし「グリーン社会の実現」とSDGsの達成に資する人材育成を進めます



(社会との共創)

- ◆産学官連携、社会共創を進め、キャンパスが立地する仙台市をはじめとした「ゼロカーボンシティ」の実現、持続可能なレジリエントな社会の実現に寄与します



(研究)

- ◆グリーン・テクノロジーをはじめとする3重点領域の研究開発を国内外の研究機関・企業等とともに推進し「グリーン社会の実現」に寄与します



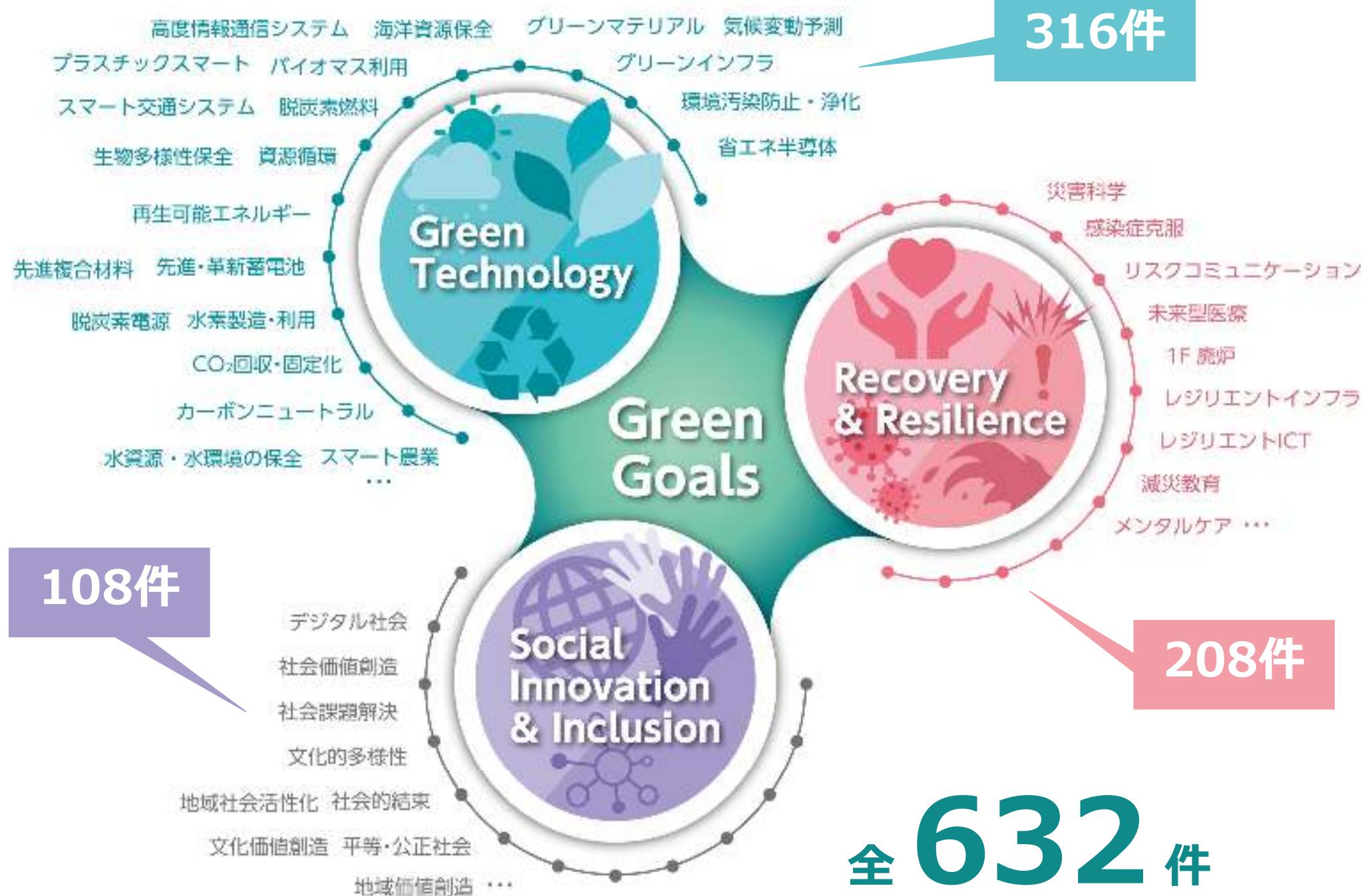
(大学キャンパスのゼロカーボン化)

- ◆DXによる業務効率化等を通じ、2030年度までに大学キャンパスの温室効果ガス排出量を、2013年度から▲50%、2040年度までに実質ゼロを目指します



グリーン未来創造機構の重点分野と取組例

3





設置趣旨

東日本大震災から10年が経過した今も、福島県、特に浜通り地域における復興は途上である。その一方で、10年が経過したからこそ直面している課題（記憶の風化、汚染土壌の管理など）も存在する。

「社会とともにある大学」、地元の大学として、福島県の復興をこれまで以上に積極的・戦略的に支援・発信していくことで、安心・安全で持続可能な新しい時代の福島の創造を目指す。

グリーン未来創造機構

機構長 佐々木 啓一（理事・副学長）

福島復興支援室

(2021年9月14日設置)

室長員	佐々木 啓一	(理事・副学長)
	伊藤 房雄 教授	(農学研究科)
	廣木 雅史 教授	(公共政策大学院)
	御手洗 潤 教授	(公共政策大学院)
	河野 龍興 特任教授	(金属材料研究所)
	鈴木 高宏 教授	(未来科学技術共同研究センター)
	岩瀬 恵一 特任教授	(未来科学技術共同研究センター)
	高倉 浩樹 教授	(東北アジア研究センター)
所管事務	総長・プロボスト室、産学連携部共創企画課	